

夢や希望をかなえるために

本居宣長さんの教え



「すべて新なる説を出すはいと大事也」

(たえず自分の頭で考えた新しいことを出してみることはとても重要です。)

自ら問いを見つけ、学んだことを活かし、判断して行動する中で、新たな考えや価値を創り出すことが大切です。

→ 新たな価値を創造する力・新たな問題を発見し解決できる力

「はじめよりその志を高く大きに立てて
その奥を究めつくさずはやまじ」

(最初から高い目標を立てて、それを解決するまではやめないと固く決意することが大切です。)

理想を実現しようと、高い志をもち、自分の個性や能力を伸ばして、粘り強く学び、自ら考え、判断し、行動することが大切です。

→ 主体的に判断できる力

「物の心を知るは世のありさまを知り
人の情に通じるより出ずる也」

(物事の本質を理解するということは、世の中の出来事や人の心をよく知ることから始まります。)

自分の考えを根拠とともにわかりやすく伝え、相手の考えを理解し考えを広げたり深めたり、相手への思いやりをもち力を合わせ活動したりすることが大切です。

→ 多様な人々と協働していくことができる力

5つのチャレンジ



【生活習慣を確立する】

わたしたちは、3つの時間(寝る時間・学習する時間・読書する時間)や、テレビを見たりスマホ・ゲームをしたりする時間を決めて、規則正しい生活習慣を身に付けます。



【主体的に学ぶ】

わたしたちは、自分で計画を立てて勉強し、学びに向かう力を身に付けます。



【説明力を伸ばす】

わたしたちは、自分の考えが伝わりやすいように、話したり書いたりします。



【考えを深める】

わたしたちは、人や本、自然などから学び、自分の考えを広げたり深めたりします。



【学んだことを活用する】

わたしたちは、学んだことを、日常生活や他の学習でも役立て、生活を豊かにしていきます。



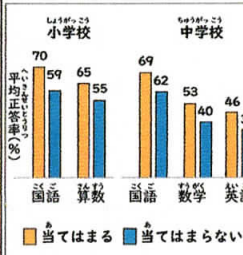
学力を支える地域、育む家庭、伸ばす学校

松阪市教育委員会

子どもの成長を願う学校・家庭・地域が、思いや願いを共有し、つながり合い、それぞれの強みを生かして子どもと関わりましょう。

学校 学ぶことの意義を感じられる授業づくり 安全で安心できる学級・学校づくり

全国学力・学習状況調査結果より



「学んだことをほかの学習で生かしている」という質問に、「当てはまる」と回答した児童生徒の方が、教科に関する調査の平均正答率が高い傾向が見られます。

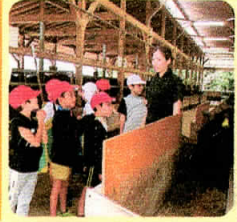
安心して学ぶことができる学級・学校づくりを土台に、子どもが主体的に考え、伝え合い、考えを広げ深められるよう「学習課題」や、「発問、調整・支援(問いかけ等)」の在り方を、工夫しましょう。

生活科や総合的な学習の時間では、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育みます。総合的な学習の時間等を中心に教科等での学びを活かす機会をつくり、地域のひと、もの、ことを効果的に活用しながら学習の過程を充実させることが大切です。

地域 持続可能な社会の創り手づくり 就学前・異校種間の連携づくり

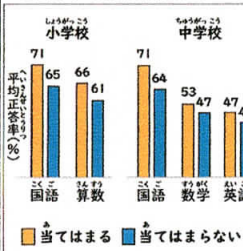
学校では、地域の方による多様な支援活動や、地域を題材とした学習等への参画を通して、子どもが地域の方と関わる機会が増えるなど、子どもも大人も学び合い育ち合う取組が行われています。「できることを」「できるときに」「できる範囲で」を合言葉に、学校教育活動等に参画してみませんか。

子どもが地域行事を多様な人々とともに創ったり、地域で活躍したりする取組を通して、子どもの成長の伸びが加速したとお声をいただいています。今後も、子どもを中心に据えた行事や、子ども・家庭・地域等がつながる取組等を行っていくことが大切です。



家庭 家族で語らう時間づくり 家庭学習・読書の習慣づくり

全国学力・学習状況調査結果より



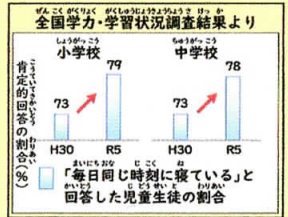
「家で自分で計画を立てて勉強をしている」という質問に、「当てはまる」と回答した児童生徒の方が、教科に関する調査の平均正答率が高い傾向が見られます。

子どもが結果だけでなく学習の過程を大切にできるよう、取り組み方を認め、ほめ、励ます言葉がけを行うことが大切です。学習の計画を一緒に考えたり、一緒に読書をしたすることも、子どもの学びを広げ深めることにつながります。

家族のふれ合いは、子どもが基本的な生活習慣や思いやりの心、社会的マナーを育む大切な時間です。一緒に地域の活動に参加したり、公共施設に出かけたりして、子どもと体験を共有することも大切です。

「生活習慣」は、すべての教育活動の源です!!

全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査結果から、「寝る時間」や「学習時間」を決めて生活している松阪市の子どもが増えていることがわかります。引き続き、「生活習慣の確立」に向けた取組をお願いします。



コミュニティ・スクール(以下、CS)では、法律に基づき教育委員会より任命された委員が、学校の運営とそのために必要な支援について協議します。松阪市では、子どもの成長を願う学校・家庭・地域が、協働して子どもを育てる体制づくりとしてCSの導入を進めています。CSの導入による「地域とともにある学校づくり」については、右記のQRコードへ!!



学校・家庭・地域がつながり合い、それぞれの強みを生かして関わることで、子どもたちは、様々な人との出会いや経験から好奇心を広げ、成長していきます。子どもたち一人ひとりが、自分の魅力や役割を知り、「自分らしい未来」を切り拓いていけるよう、子どもたちの応援団として、ともに頑張りましょう。
令和5年度松阪市学力向上推進協議会

5つのチャレンジ応援サイト

【子どもたちへ】
QRコードをタブレット等で読み込み、夢に向かってやってみよう!と思ったチャレンジに取り組んでみましょう!

【地域・保護者のみなさんへ】
子どもたちのチャレンジの応援の参考にしてください。
QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

5つのチャレンジ応援サイト



「美点凝視」...子どもの良さにスポットライトを当てるのは、大人の仕事。
学校・家庭・地域、みんなで子どもの頑張りをも認め、ほめ、励ましましょう!!
松阪市学級経営マイスター 菊池省三

夢や希望をかなえるために

本居宣長さんの教え



「すべて新なる説を出すはいと大事也」

(たえず自分の頭で考えた新しいことを出してみることはとても重要です。)

自ら問いを見つけ、学んだことを活かし、判断して行動する中で、新たな考えや価値を創り出すことが大切です。

→ 新たな価値を創造する力・新たな問題を発見し解決できる力

「はじめよりその志を高く大きに立てて
その奥を究めつくさずはやまじ」

(最初から高い目標を立てて、それを解決するまではやめないで固く決意することが大切です。)

理想を実現しようと、高い志をもち、自分の個性や能力を伸ばして、粘り強く学び、自ら考え、判断し、行動することが大切です。

→ 主体的に判断できる力

「物の心を知るは世のありさまを知り
人の情に通じるより出ずる也」

(物事の本質を理解するということは、世の中の出来事や人の心をよく知ることから始まります。)

自分の考えを根拠とともにわかりやすく伝え、相手の考えを理解し考えを広げたり深めたり、相手への思いやりをもち力を合わせ活動したりすることが大切です。

→ 多様な人々と協働していくことができる力

50のチャレンジ



【生活習慣を確立する】

わたしたちは、3つの時間(寝る時間・学習する時間・読書する時間)や、テレビを見たりスマホ・ゲームをしたりする時間を決めて、規則正しい生活習慣を身に付けます。



【主体的に学ぶ】

わたしたちは、自分で計画を立てて勉強し、学びに向かう力を身に付けます。



【説明力を伸ばす】

わたしたちは、自分の考えが伝わりやすいように、話したり書いたりします。



【考えを深める】

わたしたちは、人や本、自然などから学び、自分の考えを広げたり深めたりします。



【学んだことを活用する】

わたしたちは、学んだことを、日常生活や他の学習でも役立て、生活を豊かにしていきます。

